



全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～教えて!みんなの夢～ Vol.14

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!

Profile

東洋大学4年生

野地 航さん
(22歳)

福島県出身。
大学では
マーケティングを主に勉
強している。
来年の4月か
らは、商業施
設のディベロッパー
にて勤務予定。



東北地方を花と笑顔でいっぱいになりたい! 日本中、世界中の人が東北を好きになってほしい!

私の夢は、東北地方にたくさんの花を咲かせ、多くの人たちを笑顔にすることです。そして、その様子をライブカメラで撮影し、世界中に発信したいと思っています。そう思うようになったのは、実家のある福島に帰省した際に、東日本大震災の被災者の方々にお会いしたことがきっかけでした。私の実家の近くには、現在、仮設住宅が建てられていて、今も尚多くの方がそこで生活をされています。その仮設住宅には、たくさんの花が植えられています。仮設住宅の前で、その花を見る入居者の方にお会いしました。そのときの入居者の方の笑顔がとても印象的で、この笑顔をもっと広げることができれば東北地方の方々に元気を届けられるのではないかと思います。今回のプロジェクトを考えました。季節によって変わる色とりどりの花々をさまざまな場所に植えて、東北地方を花の明るさでいろどりしたいと思います。

そして、その様子をライブカメラで撮影・配信することで、日本国内だけではなく、海外の人にも東北地方に興味を持ってもらい、多くの人が東北を好きになり、訪

れるようになってくれるようがんばりたいです。

そのためには、私一人では限界があります。現在、今回のプロジェクトに賛同いただけそうな友人に声をかけたり、復興に尽力されている個人や団体をリサーチしています。また、私が来年の4月から勤める予定の企業は、東北復興に大きく力を入れているので、今回のプロジェクトにも協力してもらえよう交渉する予定です。今回の取り組みで、東北地方を笑顔であふれる地域にしたいです。



▲今回のプロジェクトに賛同いただけそうな方々をリストアップし、現在交渉をしている。自身も東北地方の赴任を希望している。



夢への足跡

2011年3月 18歳

大学に入学直前の春休みに東日本大震災を体験。当時は実家のある福島にいました。

2011年4月 18歳

大学入学のために東京へ

2012年 19歳

ゼミの一環で南相馬市の高校生を大学に招待。彼らを応援したいと思うように。

2014年 22歳

東北地方に花を咲かせるために「Campus Life+1」に応募

主催: **ENTAC!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1の最新情報を掲載中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

RECRUIT